

酢酸注入ユニット TCD-22

特許出願中

- 透析液供給装置の洗浄・消毒時に使用し、簡易的に弱酸性次亜水を製造するユニットです。
- 供給装置が薬液消毒工程の時、次亜塩素酸ナトリウムと同時に酢酸を注入します。
- 注入はBサンプルポートを使用することで、大きな配管工事が必要ありません。
- 洗浄中の排水はpH5～9の間になるため、下水道の排水基準を満たします。

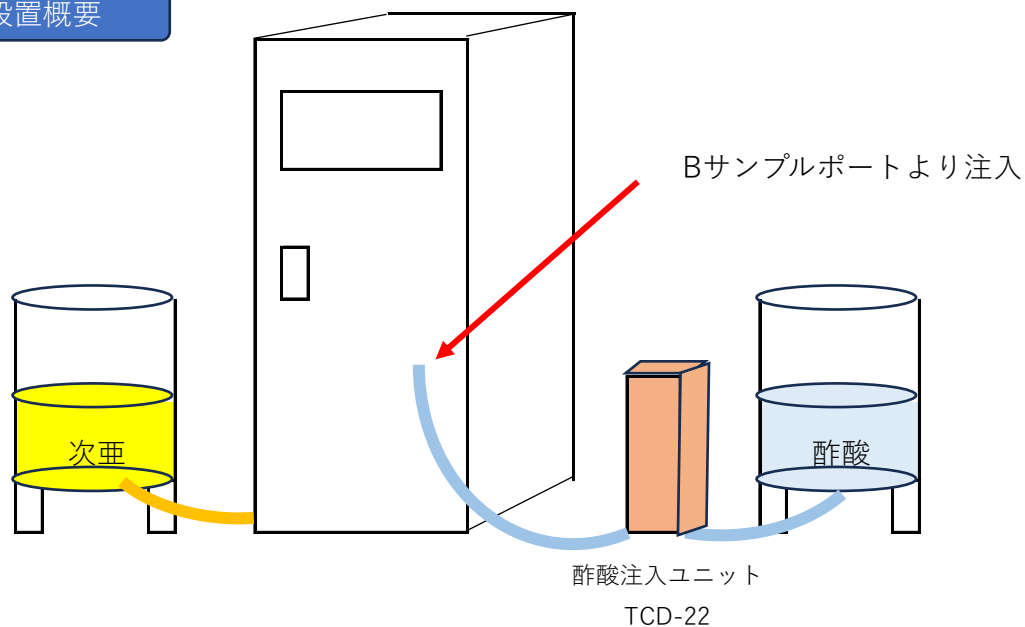


薬液タンク設置例



酢酸段ボール設置例

設置概要



- 次亜塩素酸ナトリウム50～300ppmに対し、pHを5～5.5になるように酢酸を注入します（消毒モード）。
- 次亜塩素酸ナトリウム300ppmに対し、pHを8になるように酢酸を注入します（タンパク洗浄モード）。
- （モードの切替えは手動です）
- 炭酸カルシウム対策として、薬液消毒時に末端の薬液温度が32度以上することを推奨します。

製造販売元

取扱店



ソフトテック株式会社

〒819-0054

福岡市西区上山門1-8-5

TEL(092)400-0627 FAX(092)400-0628

URL <http://soft-tech.jp/>